

News Release

2026年1月23日

島根県との「包括業務協定」締結について

MS & ADインシュアランス グループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗）は、島根県（知事：丸山 達也）と包括業務協定を締結しました。県民の健康増進、県政情報の発信など幅広い分野で島根県との連携・協働をさらに推進していきます。

島根県との「包括業務協定」項目

- （１）県政情報の発信に関する事
- （２）健康増進・食育に関する事
- （３）高齢者及び障がい者支援に関する事
- （４）県産品の販路拡大に関する事
- （５）地域や暮らしの安心・安全及び災害対策に関する事
- （６）地域社会の活性化、住民サービスの向上に関する事



左から丸山知事、加治社長

1. 包括業務協定締結の背景

当社は中期経営計画で、「お客さまの『笑顔で長生き』」を応援し、すこやかな未来を支える健康長寿サポーター」を目指す姿に掲げ、CSV取組みを推進しています。島根県における地域課題の解決に向け、島根県と当社が連携・協働して活動することに合意し、包括業務協定の締結に至りました。

2. 今後の展開

（１）包括業務提携後の取組み

健康増進に関する県政の情報発信、ヘルスケアブランド「MS Aケア※¹」の提供等による介護・認知症に関する早期発見支援・啓蒙活動、地域の防災・減災に資する支援など、当社は島根県と協働して取組みを進めていきます。

（２）記念事業について

当社委託代理店のネットワークを活かし、県民の皆さまへ「MS Aケア」のサービス提供、「しまねの人生会議※²」の周知および、「事業継続力強化計画」の認定支援に取り組めます。

※1 「MS Aケア」

「MS Aケア」は、健康維持・病気の早期発見、健康に関するご相談、重症化・再発予防など、お客さまの健康をトータルでサポートすることを目指すヘルスケアサービスの総称です。

※2 「人生会議（ACP）」

「人生会議」は厚生労働省が定めたACP（アドバンス・ケア・プランニング）の愛称です。もしものときのために、どこでどのような医療やケアを望むのか、前もって考え、信頼できる人と繰り返し話し合い、共有する取組のことを人生会議と呼びます。